

一関工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	情報特論	
科目基礎情報							
科目番号	0069		科目区分	専門 / 選択			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	未来創造工学科 (情報・ソフトウェア系)		対象学年	5			
開設期	前期		週時間数	2			
教科書/教材							
担当教員	小保方 幸次						
到達目標							
実践的な問題を通して、これまで学習してきた知識・技術を総合的に学習し、問題解決のアルゴリズム活用とコーディングテクニックを修得する。また、考案した手法を発表することによりプレゼンテーション能力を養う。 【教育目標】D 【学習・教育到達目標】D-1							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
評価項目1		実践的な問題解決のアルゴリズムを実装できる	実践的な問題解決のアルゴリズムを設計できる	実践的な問題解決のアルゴリズムを設計できない			
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	実践的な問題を通して、これまで学習してきた知識・技術を総合的に学習し、問題解決のアルゴリズム活用とコーディングテクニックを修得する。また、考案した手法を発表することによりプレゼンテーション能力を養う。						
授業の進め方・方法	いくつかの実践的な問題について、その解決手法の考案、コーディングを行うが、問題の中には効率的な解法が存在しないもの含まれる。そのような問題にも柔軟な発想で、効率を考慮した、より実用的な手法を考える。						
注意点	製作内容(50%)・報告書(30%)・発表内容 (20%) で評価する。報告書等の未提出が、必要な自学自習時間数相当分の4分の1を超える場合は低点とする。授業態度が著しく悪い場合は報告書の減点の対象とする。詳細は1回目の授業で告知する。 総合成績 6 0 点以上を単位修得とする。						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	問題の解析、アルゴリズム設計	問題を適切に理解でき、アルゴリズムの設計ができる			
		2週	コーディング	設計したアルゴリズムを適切にコーディングできる			
		3週	発表	設計したアルゴリズムを的確に説明できる			
		4週	問題の解析、アルゴリズム設計	問題を適切に理解でき、アルゴリズムの設計ができる			
		5週	コーディング	設計したアルゴリズムを適切にコーディングできる			
		6週	発表	設計したアルゴリズムを的確に説明できる			
		7週	問題の解析、アルゴリズム設計	問題を適切に理解でき、アルゴリズムの設計ができる			
		8週	コーディング	設計したアルゴリズムを適切にコーディングできる			
	2ndQ	9週	コーディング	設計したアルゴリズムを適切にコーディングできる			
		10週	発表	設計したアルゴリズムを的確に説明できる			
		11週	問題の解析、アルゴリズム設計	問題を適切に理解でき、アルゴリズムの設計ができる			
		12週	コーディング	設計したアルゴリズムを適切にコーディングできる			
		13週	コーディング	設計したアルゴリズムを適切にコーディングできる			
		14週	発表	設計したアルゴリズムを的確に説明できる			
		15週	まとめ				
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	制作内容		報告書	発表内容		合計	
総合評価割合	50		30	20		100	
総合能力	50		30	20		100	